



新年度のスタートにあたって

- 新任・退職の挨拶
- 4月から診療体制が変わりました

4月
2022

新年度のスタートにあたって

病院長 三浦 修

今年も早いものですでに4分の1が経過してしまいました。非日常といわれる日々が続いていますが、海外ではもっと悲惨で痛ましい争いの非日常が継続しています。コロナ病床の確保、病棟のゾーニングのために、地域包括ケア病棟の本来の役割を十分果たせなかった状況もあり、多くの皆様にご不便をおかけいたしました。

コロナ禍も3年目となり、アフターコロナを見据えて、感染状況をみながら病棟機能を調整し、地域を支える病院としての社会的責務をしっかりと果たしてまいります。



外科と内科の協働で医療体制のさらなる充実へ

昨年度は、内視鏡外科技術認定医2名をはじめ、外科系医師の充実で、より専門性の高い外科手術を多領域で行うことができ、患者さんからの要望にも応えていける体制をつくりました。今年度は、非常勤医師を含めた内科医、内視鏡医のさらなる充実を予定しており、当センターの基軸である外科と内科の協働による医療提供体制をより

一層推し進めていけるものと考えています。

今年度のキーワードの一つとして、働き方改革に向けての業務の効率化と生産性の向上があります。病院として、優秀な人材を育て、業務に対するモチベーションを上げ、質の高い安全な医療を提供することが、多くの患者さんにとっても有益な結果に結び付くこととなります。

デジタル化で業務の効率化と生産性の向上を

そのため、利用できるICTは取り入れていくべきと考えます。日々の変化に的確に対応し、溢れる情報の中から本質を見極め、デジタル化した重要な情報を有効かつ利用可能なものとして病院全体に普及させることで、情報の共有化が可能となり、多職種協働へのしっかりとした道標となるはずです。

手術予定患者さんの「見える化」はすでに院内で運用していますが、現在、化学療法予定患者さんを含めた病床管理システムも構築中です。今後、いかに効率的に病床を稼働し、通常の医療を継続していくかを最重要課題として検討してい

ます。令和5年秋の病院機能評価受審に向け、これまで積み上げてきた安全管理体制のさらなる充実を推し進め、医療の質の向上、標準化の推進を目指し、確実な第三者評価を受けるに足る病院としての質を担保していかなければなりません。

昨年、当院は創立55周年を迎えました。この厳しい状況の中で、消化器専門病院としての特殊性を生かしつつ、地域医療における役割と責任の重さをしっかりと受け止め、全職員一丸となってこれからも精進していく所存です。皆様のご支援ご鞭撻を強く祈念しつつ、新年度にあたってのご挨拶とさせていただきます。

〈特別講演会〉「胃内視鏡診断の蘊奥(うんおう)とは」

この春、退任する岡崎幸紀医師の特別講演会が3月11日、当センターで開催されました。本来ならば多くの方にお聴きいただきたかったのですが、コロナ禍の折、残念ながら院内での開催となりました。岡崎先生は山口大学医学部附属病院、周東総合病院の院長を経て2005年に当院に着任し、2016年5月には日本消化器内視鏡学会の唯一の賞である“崎田賞”を受賞されています。

今回の講演では、胃内視鏡診断で蘊奥(奥義、極意などの意)を迫及された歴史についてお話しされました。大変貴重な内容で、会場には、多くを学ばせていただいた職員一同の伝えきれない感謝の想いがあふれていました。



〈新任のご挨拶〉



大平 慧 (おおひら けい)
消化器外科
消化器疾患を中心とした外科的治療を専門としております。診断、治療、その後のフォローに至るまで一貫した医療を提供し、地域の皆様の安心につながるよう精進してまいります。

〈退職のご挨拶〉



宮崎 航 (みやざき こう)
消化器内科・消化器外科
この度、3月31日をもって防府消化器病センターを退職することとなりました。2年間という短い間ではありましたが、皆様にはご指導、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。皆様への感謝はとてつと100字では言いあらわせません。

Information

院外処方箋に「検査値」を記載します

防府市で地域包括ケアシステムが推進される中、当センターでも外来患者の皆様安心して安全な薬物療法を提供するため、処方箋に検査値を記載することになりました。お薬を服用する上で、患者さんの状態をより正確に把握していただくために必要な検査値に限られますが、地域保険薬局の薬剤師の皆様と当センターの医師および薬剤師が連携し、患者さんの情報をしっかりと共有することで、より安心して薬物治療を受けていただけるようになると思います。



Information

2022年4月から
土曜日が休診になりました。

診療日時	受付時間	診療時間
午前（月～金）	8:00～11:00	8:30～
午後（火・金のみ）	13:30～16:30	14:00～

4月の外来診療予定表

	診察室	月	火	水	木	金
午前	1診	三浦	釘宮	三浦	-	三浦
	2診	外山	-	-	外山	外山
	3診	釘宮	奥田	釘宮	奥田	奥田
	5診	-	竹尾	竹尾	竹尾	大平
	6診	藤原 9:00～	大平	-	藤原（※1）	佐伯
午後		休診	交代制	休診	休診	交代制

※1 都合により代診になる場合があります。

※2 月曜日・水曜日・木曜日の午後は休診となります。

※3 出張等で担当医が不在の場合もございますので、受付またはお電話にてお問い合わせください。

Access



一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33

TEL: 0835-22-3339 (代表)

H P: <https://www.hofu-icho.or.jp>



公式サイト

■交通機関のご案内

【電車】JR 防府駅よりバス2分（防府市役所前下車）

または JR 防府駅より徒歩10分

【バス】防府市役所前下車

【お車】山陽自動車道 防府東もしくは防府西インターから10分



instagram

Editorial Note

4月には「風光る」という季語があります。本格的な春の始動を感じますが、陽光と風のゆらぎが絡み、とても清新な景色を想起します。世の最も難しい学問とされる熱力学では「エントロピー（乱雑さ）は増大し続ける」ことになっており、我が机の上で多忙とともに乱雑さがピークに達するのも宇宙の法則に従っているのか、と考えるところです。ゆらぎとこの法則はとても密接に関わり合っているようですが、難しいことはさておき、陽光と風のゆらぎに身を任せてリフレッシュいたしましょう。 事務局長 栗林左知